

# ベースボール型ゲーム 「ティーボールを基にした易しいゲーム」

ベースボール型ゲームは、蹴る、打つ、捕る、投げるなどのボール操作と得点をとったり防いだりする動きによって易しいゲームをして、集団対集団などで競い合う楽しさや喜びに触れることのできる運動です。本単元例は、ティーボールを基にした易しいゲームを取り上げて、単元前半は規則を選んでゲームをする時間、単元後半は作戦を選んでゲームをする時間を設定することで、ゲームの行い方を工夫することにより、身に付けたボール操作と得点をとったり防いだりする動きでゲームに進んで取り組むことができる授業を展開するようにしています。

## 単元の目標

- ベースボール型ゲーム（ティーボール）の行い方を知るとともに、打つ、捕る、投げるなどのボール操作と得点をとったり防いだりする動きによって、易しいゲームをすることができるようにする。
- 規則を工夫したり、簡単な作戦を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- ベースボール型ゲーム（ティーボール）に進んで取り組み、規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができるようにする。

## 指導と評価の計画（8時間）

時間	1	2	3
ねらい	学習の見通しをもつ	ティーボールの行い方を知り、規則を工夫して、いろいろなチームとゲームをする	
学習活動	<b>オリエンテーション</b> 1 集合、挨拶、健康観察をする 2 単元の学習の見通しをもつ ○単元の目標と学習の進め方を知る。 ○学習のきまりを知る。 3 本時のねらいを知り、目標を立てる 4 場や用具の準備をする ○場や用具の準備と片付けの仕方を知る。 5 準備運動、ゲームにつながる運動をする ○準備運動、ゲームにつながる運動の行い方を知る。 6 ゲームをする ○易しいゲームの行い方を知り、ゲームをする。	1 集合、挨拶、健康観察をする      2 本時のねらいを知り、 4 準備運動をする 5 ゲームにつながる運動をする	<b>全てのチームとゲーム</b> （相手チームを替えて、1時間に1～2 6 ゲームをする ○相手チームを決め、規則を選んでゲームをする。 ○チームでゲーム1を振り返り、選んだ規則について考えたことを伝える。 ○相手チームを替え、規則を選んでゲーム2をする。
	7 本時を振り返り、次時への見通しをもつ      8 整理運動、場や用具の片付けをする		
評価の重点	知識・技能	① 観察・学習カード	
	思考・判断・表現		① 観察・学習カード
	主体的に学習に取り組む態度	⑥ 観察・学習カード	④ 観察・学習カード

## 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①ベースボール型ゲーム（ティーボール）の行い方について、言ったり書いたりしている。 ②基本的なボール操作（ボールを打つ、捕る、投げるなど）によって、易しいゲームをすることができる。 ③基本的なボールを持たないときの動き（飛球方向に移動する、全力で走塁するなど）によって、易しいゲームをすることができる。	①規則を工夫している。 ②簡単な作戦を選んでいる。 ③課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。	①ベースボール型ゲーム（ティーボール）に進んで取り組もうとしている。 ②ゲームの規則を守り、誰とでも仲よくしようとしている。 ③用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。 ④勝敗を受け入れようとしている。 ⑤友達の考えを認めようとしている。 ⑥場や用具の安全を確かめている。

4	5	6	7	8
ることを楽しむ		相手チームを決め、簡単な作戦を選んでゲームを楽しむ		学習のまとめをする
目標を立てる	3 場や用具の準備をする			
		5 ゲームにつながる運動をする		
をする ゲーム) えたことを伝える。		<b>相手チームを決めてゲームをする</b> （相手チームを替えずに、1時間に2ゲーム） 6 ゲームをする ○チームで簡単な作戦を選んで、ゲームをする。 ○チームでゲーム1を振り返り、選んだ作戦について考えたことを伝える。 ○チームで作戦を確認して、ゲーム2をする。		<b>学習のまとめ</b> <b>ティーボール大会をする</b> （相手チームを替えて3ゲーム） 5 ゲームにつながる運動をする 6 ティーボール大会をする 7 単元を振り返り、学習のまとめをする 8 整理運動、場や用具の片付けをする 9 集合、健康観察、挨拶をする
9 集合、健康観察、挨拶をする	③ 観察			② 観察
		② 観察・学習カード	③ 観察・学習カード	
② 観察・学習カード		⑤ 観察・学習カード		① 観察・学習カード

# 本時の目標と展開① (1/8時間)

## 本時の目標

- (1) ベースボール型ゲーム (ティーボール) の行い方を知ることができるようにする。
- (2) 規則を工夫することができるようにする。
- (3) 周囲を見て場や用具の安全を確かめることができるようにする。

## 本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
5分	<b>1 集合, 挨拶, 健康観察をする</b> <b>2 単元の学習の見直しをもつ</b> ○単元の目標と学習の進め方を知る。 ○チームを確認する。 ○学習のきまりを知る。	● 掲示物を活用するなどしながら, 分かりやすく説明する。 ● どのチームも同じくらいの力になるように配慮して, 四人を基本としたチームを事前に決めておく。
	<b>運動のきまりの例</b> ・用具は正しく使しましょう。 ・運動前には場の安全を確かめましょう。 ・審判の判定に従い, フェアなプレイを大切にしましょう。	・チームで協力して学習をしましょう。 ・チームの友達の考えを認めましょう。
	<b>3 本時のねらいを知り, 目標を立てる</b> <b>ティーボールの学習の進め方を知り, 学習の見直しをもつ</b> ○本時のねらいを知り, 自己の目標を立てる。	● 学習カードを配り, 使い方を説明する。
15分	<b>4 場や用具の準備をする</b> ○場や用具の準備と片付けの仕方を知る。 ○チームで準備をする。	● 安全な準備と片付けの仕方を説明する。 ● 安全を確かめている様子を取り上げて, 称賛する。
	<b>準備運動, ゲームにつながる運動をする</b> ○準備運動, ゲームにつながる運動の行い方を知る。 ○学級全体やチームで準備運動, ゲームにつながる運動をする。	● けがの防止のために適切な準備運動の行い方について, 実際に動いて示しながら説明する。
	<b>準備運動の例</b> 肩, 腕, 手首, 腿, 膝, ふくらはぎ, 足首などをほぐす運動を行う。 <b>ゲームにつながる運動の例</b> ○ボール慣れ ○キャッチボール ○ディスク投げ	・二人組でキャッチボールをする。 ・チームを2つに分け, ディスクのパスをする。 ・腰の回転でディスクを投げることでバットの振る動きに慣れる。

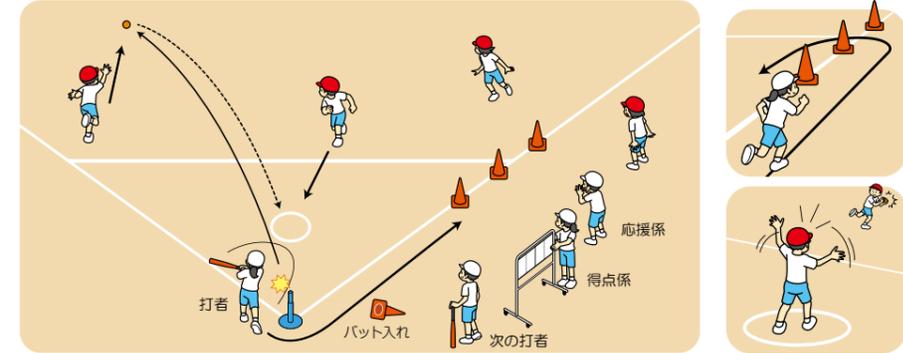
## 6 ゲームをする

○易しいゲームの行い方を知る。

- 易しいゲームの行い方について, 学習資料やICT機器を活用したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。

### ティーボールの易しいゲームの行い方の例

○用具を使って, 静止したボールを打って行うゲーム



- ・先攻・後攻を決め, 守りは三人がグラウンドの内野線より後ろに入り, 攻めは一人ずつ順番に打席に入る。
- ・攻めは, 本塁のティー台に置いたボールをフェアグラウンド内に打ったら, バットをバット入れに入れてから1塁(右側)方向に走り, 3つの三角コーンのいずれかを選んで回って, 本塁に戻ってくる。(バット入れにバットが入っていない場合は, 戻ってバットを入れ直す。入れ直さなかったら得点は入らない)
- ・守りは, 攻めがボールを打ったら, 内野にも入ることができる。攻めが打ったボールを捕ったら, 攻めがホームベースに戻るまでにアウトベース(内野にある円)にいる味方に送球をするか, 自己がボールを持ったままアウトベースに走り込む。アウトベース内でボールを持ったら, 大きな声で「アウト」(アウトコール)と言う。
- ・攻めのほうが早く本塁に戻れば, 回った三角コーンに応じた得点が入る。(本塁に近いものから順に1点・2点・3点) 守りのほうが早くアウトベースに入れば, 攻めはアウトになり, 得点を防ぐことができる。
- ・攻め側のプレイヤーが全員打ったら, 攻守を交代する。
- ・両方のチームが全員打ち終わったら, 得点の合計で勝敗を決める。

20分

○相手チームを確認して, ゲームをする。

- 対戦をするチームと使用するコート伝える。
- 安全を確かめている様子を取り上げ, 称賛する。

### ◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度

#### ⑥周囲を見て場や用具の安全を確かめている。

➔ 練習やゲームをする際に, コートやその周辺に危険物がないかなど, 安全を確かめている姿を評価する。(観察・学習カード)

#### ◎安全を確かめることに意欲的でない児童への配慮の例

➔ 使わないボールを置く場所やゲームを見る位置などを決めたり, チームの友達と一緒に安全を確かめて, 安全であることを伝え合ったりするなどの配慮をする。

- ゲームの行い方に応じた動きを取り上げて, 称賛する。

#### ◎場や規則が難しいと感じ, 運動に意欲的でない児童への配慮の例

➔ 文字やイラストを用いて提示しながら説明をしたり, チームの友達の動きに注目しながらプレイの手順が分かるように説明をしたりするなどの配慮をする。

## 7 本時を振り返り, 次時へを見直しをもつ

### 本時の振り返り

- ・ゲームをして楽しかったことや難しかったことなど, 気付いたことや考えたことを書きましょう。
- ・安全を確かめることについて, 気付いたことや考えたことを書きましょう。
- ・単元の学習で身に付けたいことや楽しみたいことなど, 自己の目標を書きましょう。

5分

○振り返りを発表して, 友達に伝える。

- 振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。

## 8 整理運動, 場や用具の片付けをする

- 適切な整理運動の行い方について, 実際に動いて示しながら説明するとともに, けががないかなどを確認する。

## 9 集合, 健康観察, 挨拶をする

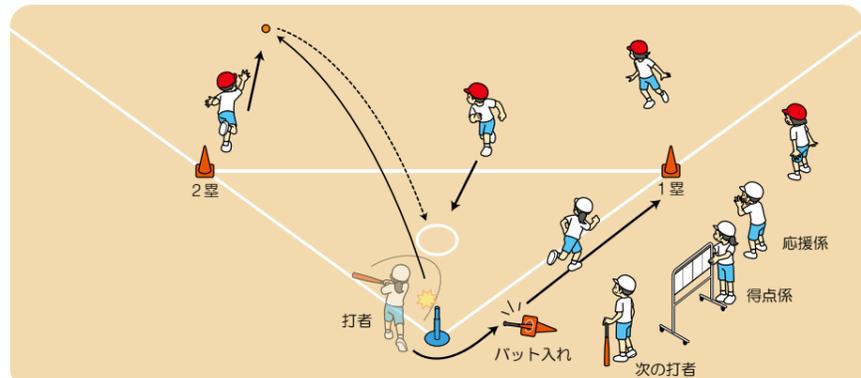
# 本時の目標と展開② (3/8時間)

## 本時の目標

- (1) 基本的なボール操作（ボールを打つ、捕る、投げるなど）によって、易しいゲームをすることができるようにする。
- (2) 規則を工夫することができるようにする。
- (3) ゲームで使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にすることができるようにする。

## 本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合、挨拶、健康観察をする 2 本時のねらいを知り、目標を立てる	
	<p>規則を工夫して、いろいろなチームとゲームをしよう</p> <p>○本時のねらいを知り、自己の目標を立てる。 3 場や用具の準備をする ○チームで協力して、準備をする。</p> <p>4 準備運動をする ○チームで準備運動をする。</p>	<p>●学習カードを配り、立てた目標を記入するように伝える。</p> <p>●安全な準備の仕方を確認する。</p> <p>◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ③ゲームで使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。</p> <p>➡ 準備や片付けの際に、用具を運んだり、配置したりすることを友達と一緒にしようとしている姿を評価する。(観察・学習カード)</p> <p>◎準備や片付けを友達と一緒にすることに意欲的でない児童への配慮の例 ➡ 教師や同じチームの児童が活動に誘う声をかけたり、友達を見て真似をしながら一緒に活動をするように促したりするなどの配慮をする。</p> <p>●けがの防止のために適切な準備運動を行うように伝える。</p>
15分	<p>5 ゲームにつながる運動をする ○自己やチームに適した行い方を選んで、チームでゲームにつながる運動をする。</p> <p>ゲームにつながる運動の例 ○チーム対抗でディスク投げリレー ○バッティングゲーム</p> <p>・チームでディスク投げでリレーをして、投げ終わるまでの早さで他のチームと競争をする。</p> <p>・ティー台に置いたボールを得点化した距離を目標にして打つ。 ・チーム内で分担して守り、送球をつないで返球をする。</p>	<p>●全員が基本的なボール操作とボールを持たないときの動きに慣れることができるように、十分な時間を確保する。</p> <p>◆学習評価◆ 思考・判断・表現 ①規則を工夫している。</p> <p>➡ 自己やチームの友達が楽しくゲームに参加できる規則を選んでいる姿を評価する。(観察・学習カード)</p> <p>◎規則を工夫することが苦手な児童への配慮の例 ➡ それぞれの規則のよさを伝えてどの規則も肯定できるようにしたり、いろいろな規則を試したりして、自己やチームに適した規則を見つかるようにするなどの配慮をする。</p> <p>●考えたことを伝えて、称賛する。</p>

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
15分	<p>6 ゲームをする ○ティーボールの規則の工夫の仕方を知る。</p> <p>ティーボールの規則の工夫の例 ○攻める側がボールを打った後、塁を回って得点をするゲーム</p>  <p>・攻めは、ボールを打ったら、守りがアウトコールをするまでに1塁、2塁、本塁の順に塁を進む。アウトコールがあったときに進めた塁に応じた得点が入る。(1塁1点、2塁2点、本塁3点) ・攻める側のプレイヤーが全員打ったら、攻守を交代する。両チームの攻めが2回終わったら、得点の合計で勝敗を決める。</p> <p>○ボールを打つ用具を選ぶ 大きなバット、軽いバット、ラケットなどの中から自己に適した用具を選んで打つ。</p> <p>○攻め側のプレイヤーが塁にいるところから攻めを始める 攻めは、それぞれの塁に1人ずつ入る。攻める側がボールを打ったら、1塁と2塁の人も次の塁に向かって走る。アウトコールまでに3人が進んだ塁の数に応じた得点が入る。</p> <p>○守りやすくする ・アウトベースを増やす。(内野線の後ろにも1箇所または2箇所、アウトベースを設ける) ・守りの人数を増やす。</p> <p>○守りも得点できるようにする ・攻めが打ったボールが落下する前に取ることができたら、守り側のチームにも1点などの得点を加える。</p>	<p>●ティーボールの規則の工夫の仕方について、学習資料やICT機器を活用したり、実際に動いて示したりしながら説明する。</p> <p>●対戦をするチームと使用するコートや用具を伝える。 ●チームに適した規則を選んでいることを取り上げて、称賛する。</p> <p>◆学習評価◆ 思考・判断・表現 ①規則を工夫している。</p> <p>➡ 自己やチームの友達が楽しくゲームに参加できる規則を選んでいる姿を評価する。(観察・学習カード)</p> <p>◎規則を工夫することが苦手な児童への配慮の例 ➡ それぞれの規則のよさを伝えてどの規則も肯定できるようにしたり、いろいろな規則を試したりして、自己やチームに適した規則を見つかるようにするなどの配慮をする。</p>
	5分	<p>7 本時を振り返り、次時への見通しをもつ</p> <p>本時の振り返り ・ゲーム1・ゲーム2の相手チームとゲーム結果を書きましょう。 ・選んだゲームの規則と、その規則でゲームをして気付いたことや考えたことを書きましょう。</p> <p>○振り返りを発表して、友達に伝える。</p> <p>8 整理運動、場や用具の片付けをする</p> <p>9 集合、健康観察、挨拶をする</p>

# 本時の目標と展開③ (6/8時間)

## 本時の目標

- (1) 基本的なボール操作（ボールを打つ、捕る、投げるなど）によって、易しいゲームをすることができるようにする。
- (2) 簡単な作戦を選ぶことができるようにする。
- (3) 友達の考えを認めることができるようにする。

## 本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
5分	1 集合、挨拶、健康観察をする 2 本時のねらいを知り、目標を立てる	
	<b>簡単な作戦を選んでゲームをしよう</b>	
	3 場や用具の準備をする 4 準備運動をする	● 学習カードを配り、立てた目標を記入するように伝える。 ● 安全な準備の仕方を確認する。 ● けがの防止のために適切な準備運動を行うように伝える。
15分	5 ゲームにつながる運動をする ○自己やチームに適した行い方を選んで、チームでゲームにつながる運動をする。	● 各チームの取組を観察し、必要に応じて運動の行い方について実際に動いて示しながら説明する。
	<p><b>ゲームにつながる運動の行い方の工夫の例</b></p> <p>○バッティングゲーム</p> <p>・打つときは、打ちたい得点ゾーンや方向を決めて行う。 ・守りは、ボールを素早くつないで、早く返球することを目指す。</p>	
	○課題解決のために考えたことを伝える。	<p>◎ボールを投げるのが苦手な児童への配慮の例</p> <p>➔ 投の運動遊びや投の運動で行った動きをしたり、いろいろな距離で友達とキャッチボールをしたりして、投げる動きに慣れるようにするなどの配慮をする。</p> <p>◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ⑤友達の考えを認めようとしている。</p> <p>➔ ゲームの振り返りや自己の考えを発表し合う際などに、発表された友達の考えを認めようとしている姿を評価する。(観察・学習カード)</p> <p>◎友達の考えを認めることに意欲的でない児童への配慮の例</p> <p>➔ 発表を聞こうとしなかったり友達の考えを否定することを言ったりする児童には、人はそれぞれに考えに違いがあり、それを認めることが大切であることを伝えるとともに、それぞれの考えのよさを取り上げて、気付くようにするなどの配慮をする。</p>

相手チームを決めてゲームをする 6~7時間は1時間で対戦する相手チームは替えずに、作戦を選んでゲームをする。	
20分	<p>6 ゲームをする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の相手チームを決める。</li> <li>○ティーボールの簡単な作戦を知る。</li> </ul> <p>● 対戦をするチームと使用するコート伝える。 ● ティーボールの簡単な作戦について、学習資料やICT機器を活用したり、実際に動いて示したりしながら説明する。</p>
	<p><b>ティーボールの簡単な作戦の例</b></p> <p>○守りが少ない場所をねらってボールを打つ</p> <p>・左右で守りが少ないほうをねらって打つ。 ・前後で守りが少ないほうをねらって打つ。</p> <p>○守る位置を決めて守る</p> <p>・横に並んで守る。 ・前後に並んで守る。</p>
5分	<p>○チームで簡単な作戦を選んで、ゲーム1をする。</p> <p>○チームでゲーム1を振り返り、選んだ作戦について考えたことを伝える。</p> <p>○必要に応じて作戦を選び直すなど、チームで選んだ作戦を確認して、ゲーム2をする。(6分程度のゲーム)</p> <p>● 簡単な作戦を選んでいることを取り上げて、称賛する。</p> <p>◆学習評価◆ 思考・判断・表現 ②簡単な作戦を選んでいる。</p> <p>➔ ゲームをする際の簡単な作戦を選んでいる姿を評価する。(観察・学習カード)</p> <p>◎簡単な作戦を選ぶのが苦手な児童への配慮の例</p> <p>➔ 自己や友達がどんな動きをしながらゲームをするのかを考えて話し合うように助言して、チームの全員が楽しくゲームができる作戦を選ぶようにするなどの配慮をする。</p>
	<p>7 本時を振り返り、次時への見通しをもつ</p> <p><b>本時の振り返り</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の相手チームとゲーム1・ゲーム2の結果を書きましょう。</li> <li>・選んだ簡単な作戦と、その作戦でゲームをして気付いたことや考えたことを書きましょう。</li> <li>・友達の考えを認めることについて、気付いたことや考えたことを書きましょう。</li> </ul> <p>○振り返りを発表して、友達に伝える。</p> <p>● 振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに、気付きや考えのよさを取り上げて、称賛する。 ● 適切な整理運動を行うように伝えるとともに、けががないかなどを確認する。</p>
	<p>8 整理運動、場や用具の片付けをする</p> <p>9 集合、健康観察、挨拶をする</p>

# 本時の目標と展開④ (8/8時間)

## 本時の目標

- (1) 基本的なボールを持たないときの動き（飛球方向に移動する、全力で走塁するなど）によって、易しいゲームをすることができるようにする。
- (2) 課題の解決のために考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- (3) ベースボール型ゲーム（ティーボール）に進んで取り組むことができるようにする。

## 本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
15分	1 集合、挨拶、健康観察をする 2 本時のねらいを知り、目標を立てる	
	ティーボール大会で楽しくゲームをして、学習のまとめをしよう	
20分	3 場や用具の準備をする 4 準備運動をする 5 ゲームにつながる運動をする	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学習カードを配り、立てた目標を記入するように伝える。</li> <li>● 安全な準備の仕方を確認する。</li> <li>● けがの防止のために適切な準備運動を行うように伝える。</li> <li>● チームの作戦につながる行い方を選ぶように伝える。</li> </ul>
	6 ティーボール大会をする	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ティーボール大会の行い方を説明する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>ティーボール大会の行い方やきまり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各チーム2回ゲームをします。ゲームの間にチームの話合いの時間を十分に取ることができないので、ゲームの前にはチームで手短かに考えを確認し合うようにしましょう。</li> <li>・全員が楽しくゲームができるように、元氣よく気持ちのよい応援をしましょう。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度</b></p> <p>① ベースボール型ゲーム（ティーボール）に進んで取り組もうとしている。</p> <p>➔ ティーボールのゲームやゲームにつながる運動、チームでの話合いなどに進んで取り組もうとしている姿を評価する。（観察・学習カード）</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>◆学習評価◆ 知識・技能</b></p> <p>③ 基本的なボールを持たないときの動き（飛球方向に移動する、全力で走塁するなど）によって、易しいゲームをすることができる。</p> <p>➔ 選んだ作戦に応じて守ったり、打ったら次の塁を目指して全力で走ったりしてゲームをしている姿を評価する。（観察）</p> </div>
10分	7 単元を振り返り、学習のまとめをする	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに、気付きや考えのよさを取り上げて、称賛する。</li> <li>● 適切な整理運動を行うように伝えるとともに、けががないかなどを確認する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>単元の学習の振り返り</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ティーボール大会をして、気付いたことや考えたことを書きましょう。</li> <li>・単元の学習で、できるようになったことを書きましょう。</li> <li>・学習したことで、今後の学習や日常生活の中で取り組んでいきたいことを書きましょう。</li> </ul> </div>
	8 整理運動、場や用具の片付けをする	
	9 集合、健康観察、挨拶をする	

# 2学年間にわたって取り扱う場合

## 【第3学年における指導と評価の計画（ベースボール型ゲーム「キックベースボール」）】

時間	1	2	3	4	5	6	7	8
ねらい	学習の見通しをもつ	キックベースボールの行い方を知り、規則を工夫してゲームをすることを楽しむ		簡単な作戦を選んでゲームをすることを楽しむ		学習のまとめをする		
学習活動	<b>オリエンテーション</b> ○学習の見通しをもつ ・学習の進め方 ・学習のきまり ○キックベースボール 易しいゲームをする	<b>キックベースボール 全てのチームとゲームをする</b> ○ゲームにつながる運動 ・ボールに慣れる運動 ・チームでキックゲーム ○ゲームをする ・チームで規則を選んでゲーム1をする ・ゲーム1で選んだ規則を振り返る ・選ぶ規則を確認してゲーム2をする		<b>キックベースボール 相手チームを決めてゲームをする</b> ○ゲームにつながる運動 ・チームでキックゲーム ○ゲームをする ・相手チームを決めて簡単な作戦を選ぶ ・ゲーム1をする ・ゲーム1を振り返り、作戦を確認してゲーム2をする		<b>学習のまとめ</b> ○キックベースボール大会 簡単な作戦を選んでいるいろいろなチームとゲームをする ○学習のまとめをする		
	評価の重点		① 観察・学習カード		① 観察・学習カード		② 観察・学習カード	
知識・技能								
思考・判断・表現								
主体的に学習に取り組む態度	⑥ 観察・学習カード		④ 観察・学習カード		③ 観察・学習カード			① 観察・学習カード

●評価標準のゲームは「キックベースボール」とする。

## 【低学年「攻める側がボールを手などで打ったり蹴ったりして行うゲーム」との円滑な接続を図るための工夫(例)】



- 「ベースボール型ゲームの行い方を知り、攻守を交代する易しいゲームをすること」ができるようにするために  
低学年の「ボールゲーム」で、ベースボール型ゲームに発展するゲームを設定している場合は、簡単な規則で攻めと守りを交代しながら、ボールを手などで打ったり蹴ったりする易しいゲームをして遊びましたが、設定していない場合は、中学年で初めてベースボール型ゲームのようなゲームに取り組むことが考えられます。  
そのため中学年のはじめでは、操作しやすい大きなボールを蹴って行う「キックベースボール」で、攻守を交代しながら易しいゲームをすることで、ボールをフェアグラウンド内に蹴ることや、蹴った後にベースに向かって全力で走るなど、ベースボール型ゲームの行い方を知りながら、ゲームをすることができるようにしましょう。

(例) 蹴ったら一塁で折り返して本塁に戻ってくるゲーム  
 ・一塁の位置に間隔を空けて置いた三角コーン（3本程度）の中から1つを選び、それを回って折り返して本塁に戻る。アウトにならないように戻ることができる位置の三角コーンを選ぶようにする。

(例) チームでキックゲーム  
 ・はじめは、アウトにすることはなしにして、ボールをフェアグラウンド内に蹴ったら、ベースにたどり着くまで走る動きを必ず行い、ゲームの行い方が身に付くようにする。慣れてきたら蹴る人以外は守備につき、蹴って走る練習と守ってアウトにする練習を合わせて行うようにする。

## 【第3学年において重点を置いて指導する内容(例)】

- 知識及び技能  
ベースボール型ゲームのボール操作と得点をとったり防いだりする動きの行い方を知るとともに、ゲームやゲームにつながる運動で、ボールをフェアグラウンド内に蹴ることや、蹴った後にベースに向かって全力で走るなどができるようにしましょう。
- 思考力、判断力、表現力等  
使用するボールや三角コーンを置く位置などは、自己に適したものを選ぶことができるようにしましょう。チームの作戦としては、ボールを蹴る方向を工夫することや、アウトにするためのチームでの守り方を工夫することの簡単な作戦を選ぶことができるようにしましょう。
- 学びに向かう力、人間性等  
規則を守って、友達と仲よくゲームをしようとするようにしましょう。また、各コートで判定や得点などを友達と一緒にしようとしながらゲームを進めることができるようにしましょう。